

令和7年(2025年)10月8日
総合政策部 文化スポーツ課

湖南省出身 期待のサクソフォン奏者 故郷に凱旋リサイタル

谷口らん菜さんが市長・教育長を表敬訪問されます

■趣旨・目的

湖南省出身・甲西高校吹奏楽部OBのサクソフォン奏者谷口らん菜さんが甲西文化ホールで凱旋公演を行うため市長・教育長を表敬訪問されます。

■日時・場所・内容

令和7年(2025年)10月16日(木)午前9時15分より

■場所

湖南省役所東庁舎3階 市長室

■内容

市長・教育長への表敬訪問

谷口らん菜サクソフォン・リサイタル	11月9日(日) 14:00 開演	甲西文化ホール
湖南省甲西文化ホールは、令和5年度(2023年度)から市直営とし、市民に本格的な舞台芸術に手頃な価格で親しんでいただけるよう、各方面に協力を呼びかけ、事業運営に努めています。 古くから湖南省は吹奏楽が盛んで、県内2番目の伝統を誇る甲西吹奏楽団にそのジュニアバンド、さらに甲西高校をはじめ各中学校・高校の吹奏楽部の熱心な活動もあり、湖南省出身の優秀な管楽器奏者が次々と注目されています。昨年度からは、湖南省出身の優秀な若手演奏家のリサイタルを取り上げ、市民に広く紹介し、故郷ならではの意欲的な企画を鑑賞いただき、こうした機運をさらに高められるよう努めています。 今年度は、逸材サクソフォン奏者として注目を浴びている谷口らん菜さんのリサイタルを取り上げます。 スイス・チューリッヒ芸術大学で研鑽を経て、地元で待望の凱旋リサイタルを開催します。珍しい笙との共演や映像を交えたステージで、視覚的にも見どころある内容で、音楽ファンはもとより、初めてコンサートにおいでいただく方にもお楽しみいただける内容です。 オリジナル作品をはじめ、クラシックの名曲をサクソフォン用に編曲した作品(カルメン・ファンタジー等)や、ジャンルを超えたパフォーマンスで、比較的新しい楽器であるサクソフォンの可能性とその魅力を紹介します。 【共演】ピアノ:大倉卓也、笙:池内奏音 【演奏曲】●ドビュッシー/牧神の午後への前奏曲 ●山中惇史:編/カルメン・ファンタジー ●ジャン=ドニ・ミシヤ/Kokoro ●武満徹/ディスタンス ●ヤコブ TV/ガーデン・オブ・ラブ ほか ※曲目は変更になる場合があります。 チケット好評発売中!		

なお、当日10月16日(木)午前11時から滋賀県庁会見室(滋賀県庁本館3階)にて取材対応をさせていただきます。そちらも同様にご取材をご検討ください。

■問い合わせ

担当課名:文化スポーツ課 甲西文化ホール※月曜日休館。月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日が休館。

担当者名:久木 (電話)0748-72-2133 (FAX)0748-72-7305

(メール)bunkahall@city.shiga-konan.lg.jp

湖南省出身 甲西高校吹奏楽部OB スイス・チューリッヒ芸術大学で研鑽を積む
期待のサクソフォン奏者が贈る「ジャンルを超えたパフォーマンス」

谷口らん菜

Ranna Taniguchi Saxophone Recital

サクソフォン・リサイタル

RANNAWAY L-O-V-E SAX

【プログラム】

ドビュッシー/牧神の午後への前奏曲
山中惇史:編/カルメン・ファンタジー
ジャン=ドニ・ミシャ/Kokoro
武満徹/ディスタンス(笙と)
ヤコブTV/ガーデン・オブ・ラブ 他

※曲目・出演者が変更になる場合がございます。

【共演】



大倉卓也(ピアノ)
Takuya Okura



池内奏音(笙)
Kanon Ikeuchi

2025年 **11月9日(日)**
14:00開演(13:30開場)
湖南省甲西文化ホール

滋賀県湖南省中央5丁目57番地

入場料【自由席・税込】:一般2,000円、高校生以下1,000円

●一般発売/8月2日(土) 10:00

●湖南省文化ホール友の会優先発売/7月26日(土) 9:00

※未就学児はご入場いただけません。

※他のお客様にご迷惑がかかる行為や係員の指示に従わない場合は、ご退場いただく場合がございます。その際はチケット代の払い戻しはいたしませんのでご了承ください。

【プレイガイド】 甲西文化ホール、ローソンチケット【Lコード:52280】

■問合せ: 湖南省甲西文化ホール TEL.0748-72-2133 8:30~17:00・休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)

主催:湖南省 協力:株式会社しがぎん経済文化センター 後援:滋賀県吹奏楽連盟

谷口らん菜

サクソフォン・リサイタル

Ranna Taniguchi Saxophone Recital

湖南省では、滋賀県で2番目に古い伝統を誇る甲西吹奏楽団やそのジュニアバンド、「響け心」と高校時代のパワー全開で2日間の定期演奏会を満員御礼にする甲西高校吹奏楽部など、数多くの吹奏楽団が活発に演奏活動しています。その恵まれた環境から誕生した逸材サクソフォン奏者が、チューリッヒ（スイス）留学の研鑽を経て、地元で待望の凱旋リサイタルを開催。1840年代初頭にアドルフ・サクスが発明したとされる新しい楽器を駆使し、お馴染みの名曲も交えながら、珍しい笙（しょう）との共演や、映像を交えたステージなど、ジャンルを超えたパフォーマンスで、ご来場の皆さまの心を鷲掴みします。

Profile



谷口らん菜 (サクソフォン)

Ranna Taniguchi

滋賀県湖南市出身。12歳より地元中学の部活動でサクソフォンを始める。2021年に京都市立芸術大学音楽学部を卒業。卒業時に学内選抜により第37回ヤマハ新人演奏会に推薦される。その後、チューリッヒ芸術大学修士課程に進学し、ラース・ムレクシュ氏の下で現代音楽を中心に研鑽を積む。在学中は、スペインで開催された第19回サクソフォンコンGRESや第2回チューリッヒサクソフェスとなど様々な音楽祭に参加した。卒業リサイタル

では満場一致で満点の評価を受け、2024年3月に修了。帰国後、2024年7月にフィガロホールにてデビューリサイタルを行い、満席御礼の盛況で好評を博した。第3回名古屋サクソフォンコンクール高校生部門第1位、第21回大阪国際音楽コンクール第3位、第23回滋賀県新人演奏会最優秀賞、第38回京都芸術祭音楽部門京都芸術祭毎日新聞賞など多数受賞。第10回アンドラ国際サクソフォンコンクールセミファイナリスト。これまでにピアノを水野雅子、サクソフォンを陣内亜紀子、國末貞仁、須川 展也、本堂誠、ラース・ムレクシュの各氏に師事。現在は、後進の育成に力を入れるとともに、空間音楽を意識した芸術活動を行っている。



大倉卓也 (ピアノ) Takuya Okura

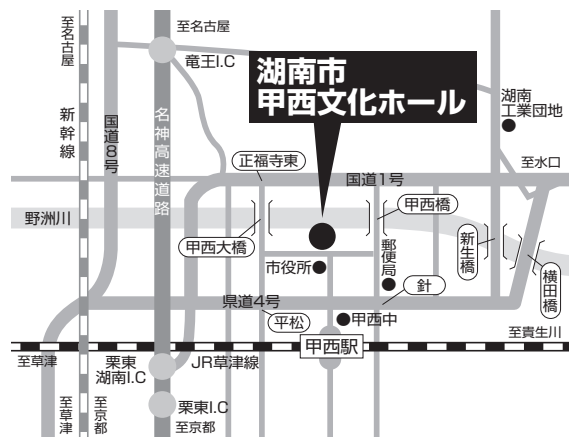
京都市立芸術大学を経て、同大学院（修士課程）を首席で修了。修了時に、大学院京都市長賞を受賞。その後フランスに渡り、パリ地方音楽院にてイヴ・アンリ氏のもとで3年間研鑽を積む。兵庫県学生ピアノコンクール高校生部門最優秀賞受賞。並びに兵庫県知事賞、NHK神戸局長賞受賞。KOBE国際音楽コンクールC部門最優秀賞受賞。日本ピアノコンクールにて、日本芸術協会から招聘状を授与されるなど、その他多数賞歴を持つ。2022年、2024年には、バロックザールにて行われた作曲家・酒井健治氏の個展にて、新曲を世界初演し、大成功をおさめた。現在は国内を中心に演奏活動を行うかたわら、「大学対抗ピアノ演奏チームコンテスト」の実行副委員長をするなど、クラシック音楽界の活性化へ力を入れている。これまでに、ピアノを名取恭子、岡原裕美子、田中修二、阿部裕之の各氏に、ピアノと室内楽をYves HENRY氏に師事、歌曲伴奏をFrançoise THILLARD、Nicolas FERENBACHの各氏に師事。



池内奏音 (作曲・笙) Ikeuchi Kanon

現代音楽作曲家。現段階における作風は“ポップ”と“怪奇”。滋賀県立膳所高等学校卒業後、京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻にて研鑽を積み、首席で卒業。卒業時に合わせて京都市長賞を受賞。同大学大学院音楽研究科修士課程作曲指揮専攻を首席で修了。平成30年度、平成31年度青山音楽財団奨学生。令和2年度、令和3年度京都南ロータリークラブ奨学生。2021年、映画「ミュージコフィリア」楽曲提供。2023年3月に自身が作曲したオペラ「押絵と旅する男」

の初演をプロデュースし成功させる。同年7月に個展「池内奏音展 ボーダーレス回廊」を開催。第1回コハーン作曲コンクール大賞受賞。国内のみならず欧州でも作品が演奏されるなど、精力的に音楽活動を行っている。また、京都市文化芸術創生審議員として芸術の振興にも力を入れている。笙奏者として出沒することもたまにある。これまでに作曲を、平井正志、十河陽一、前田守一、酒井健治の各氏に師事。根っからのサブカルオタク。



湖南市甲西文化ホール

Tel. 0748-72-2133 (8:30~17:00/月曜休館、祝日の場合は翌日)

〒520-3234 滋賀県湖南市中央5丁目57番地

【JRでお越しの場合】 JR草津線 甲西駅下車徒歩約7分

【車でお越しの場合】 名神高速道路 栗東ICより約20分、
栗東湖南ICより約13分(名古屋方面出入り不可)
駐車場には限りがあります